毎週火曜日発行　令和二年七月十四日（火）　AJU通刊　第一三九〇三号　昭和五十四年八月一日　第三種郵便物承認

第三種郵便物承認

AJU あゆみ

令和2年7月10日発行

令和2年度　第1号
編集・発行
社会福祉法人　とよた光の里
障害者支援施設光の家　広報委員会
愛知県豊田市高町東山7番地44
電話　0565－46－0234

花見会

令和2年4月4日
今年の花見会は新型コロナウイルスの影響の為、例年とは違ったお花見となりました。
利用者様と職員で各チームと場所に分かれて折り紙を使ってB紙に自由に切って、ちぎって貼り絵の創作活動を行い、どれも個性あふれる大きく咲いた4本の桜を食堂に飾りました。
創作中、施設内の桜の木の下で記念写真も撮りました。
昼食はボリューム感満載のお花見弁当で季節感あふれる山菜の揚げ物におこわ、なめらか食の利用者様にはちらし寿司を15時のおやつには季節を感じられるデザインをモチーフにした、お饅頭をみなさんにお腹いっぱいに召し上がって見えました。
昼食後には今回の為に職員の出し物としてマジックショーが開催され、次々とあっと驚く数々のマジックに利用者様は盛り上がってみえました。

生活介護　井上　智仁

コロナ対応～食事編～

コロナ感染症対策として3密を控える為、利用者さんに4ヶ所に分かれて少人数で食事を食べて頂いています。
ポケットパーク、作業室、ホール、居室に分かれています。今回の写真には居室は映っていません。
1か所ずつ人数制限を設け、利用者同士だけではなく、利用者さんと職員との密も避けています。
具体的にはひとつのテーブルにつき、利用者さんは二人までとなっています。
対応初めはなかなか慣れず戸惑いばかりでしたが一ヶ月もたつと慣れ初め、今では普通の日常となっています。
対策のかいあって、光の家職員、利用者さんの感染者は7月に入るまで0人です！
生活の中で色々不自由がありますが、一日も早く終息することを祈り、感染してしまっても拡大しない様に気を付けてみんなで対応していきましょう！

生活介護　内藤　賢一

医務室職 員の紹介

田尻NS,林NS,高橋NS、金光NS,三木NS

田尻智巳

朝起きた時から、ルーティーンがあり、バタバタと動いています。座っている事が苦手です。今好きな時間は、お弁当の作り置きを作る事。料理をする事。キッチンに立っている事。黙々と何も考えずいられる事がいいです。朝と夕方OR夜には、2匹のトイプードルの散歩の時間も楽しくし幸せです。子供達も自立したので、料理関係の資格を取る為に、勉強中です。

林ゆかり

この先の事、故郷の大分県に、別府温泉つきの家を建てます。別府湾が一望できる高台が良いかなァ。天気のいい日は、海でサーフィン。クルーザーを走らせ日本一周もしたいし、高崎山の猿の餌やりの仕事に最後に就きたいです。毎日温泉巡り、温泉卵とプリンを食べてのんびり生きたいです。

高橋友子

今楽しみにしている事があります。実家に子供の頃からある大きな赤い花水木があります。年々勢いが無くなり、あまり花を咲かせなくなってしまいました。どうしてもこの木を残したいと思い、去年何本も挿木をしました。今年2本の葉っぱが出てきました、いつの日か花を咲かせてくれるのが楽しみです。

金光亜希子

子育て中で、忙しく過ごしていますが、もう少し手が離れて時間とお金に余裕が出来たら、甘い物が好きなので、スイーツ巡り、旅行やライブなどに行こうと、長距離移動が出来る様、高速道路を試運転中です。自分で行ける日を、楽しみにしています。

三木真奈美

光の家に就職して、一年が経ちました。泣いたり笑ったり怒ったり、でも振り返ると楽しかった事の方が多かった気がします。家では、今年から大学生になる男の子の母をしています。コロナ騒動が終息したら離ればなれの生活になるので、淋しいです。何か楽しい趣味を見つけようと、考え中です。

コロナ対応　～散髪編～

コロナ感染症で外出することも、外部の方との交流も難しくなりました。
色々な案を出し、また加藤理容さんに相談し外で密集せずに行う方法もある。とのことで、普段駐車スペースとして使用している場所を使い散髪をしていただきました。
久しぶりの理容師さんとの交流、散髪に利用者さんも終始ニコニコと笑顔が絶えませんでした。

コロナウイルス感染防止に対するご寄附をいただきました

可児錠次様・・・マスク　　矢作新報社様・・・マスク
株式会社善都様・・・マスク　福岡歯科医院様・・・マスク
宝田和彦様・・・マスク　　早川様・・・手洗いシンク
光ｺﾞｽﾍﾟﾙﾁｬｰﾁ様・・・マスク　山谷様・・・手作り防護服
一般財団法人タイム技研
社会貢献委員会様・・・フェイスタオル他
寺田さんと近所の皆様・・・手作り防護服

ありがとうございました。

今後の行事予定

感染症対応の為、今までと同じ様に行事を行う事は難しいのですが利用者様に楽しんでいただけるように、工夫凝らしていきたいと思います！

個人情報の取り扱いについて

利用者さんの様子や行事の雰囲気を伝える意図で、写真の掲載を多くしています。写真の掲載を希望されない方はお申し出ください。

前回の広報誌について、日にちの打ち込みにミスがありました。お詫びもうし上げます。
前回より白黒に変わりましたがいかがだったでしょうか？見づらい等意見あれば内藤までよろしくお願いします。
話は代わりますがコロナによる感染症ですが皆様ご無事でしょうか？感染対策をして健康に気を使って生活していきましょう！

編集長　内藤　賢一

みこころセンター　TEL　〇五二―九五一―八九七五　東海身体障害者団体定期刊行物協会　名古屋市中区丸の内三―六―四十三　みこころセンター内　定価百円